

地域と企業の課題を セキュリティビジネスの視点 から展望する

宇佐見さんが新卒で入社したのは、父親が経営する電気工事の会社でした。大手警備会社の協力企業として機械警備（警報機や通報システム）の工事で成長していた企業でしたが、バブル崩壊のあおりを受けて業績に懸念が生じていたようです。宇佐見さんは他の内定先を蹴って父親を支えます。

入社後は、新たな経営の柱となってきた住宅・施設用のインターホンシステムの設置工事に携わります。その後、営業や経理の仕事を兼務しながら、会社経営に深く関わっていくこととなります。

事業の拡大とともに大阪支店が開設され、欠員が生じた際に自ら移住を決断されたのは、自然な流れでした。

父親は東京同友会の会員でしたが、いつも夕方に外出していく姿に宇佐見さんは「いい印象はなかった」と述懐します。それがいまや本人も大阪同友会の会員に。社会の隅々にまで浸透する防犯機器の販売と設置を通じて、宇佐見さんはどのような世界観を抱いてきたのか。地域と企業の未来を一緒に考えましょう。

参加費無料

懇親会費 4000 円程度

報告者

(株)セーフティ&ベル

常務取締役 **宇佐見 敦 さん**



所在地 **大阪市淀川区西中島4-9-22**

新大阪弘栄ビル104

事業内容

集合住宅向けインターホンの改修工事／

オートロック化工事／防犯カメラ／自火報／ビル出入

開催 **1月25日(木)** 18:30 開会
(受付 18:00～)



プランセカンス

〒532-0011 大阪府大阪市淀川区西中島4丁目2-26 天神第一ビル 6階

西中島南方駅より2分

例会に ゲスト参加 会員参加 欠席 します

懇親会に 参加 欠席 します

(会社名) (氏名)

(電話番号)

参加申し込み →大阪府中小企業家同友会事務局 まで

E-DOYUまたは TEL 06-6944-1251 **FAX 06-6941-8352**